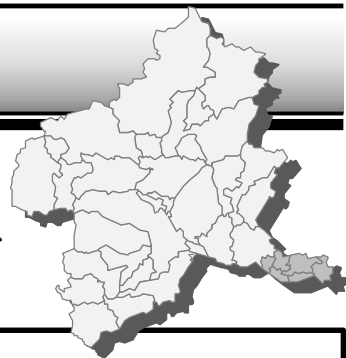


邑楽館林地域

邑楽館林地域は、全体がほぼ平坦地で、県内で最も東京に近い60～70km圏内に位置し、東北方面へのアクセスも良く、栃木・埼玉・茨城の各県とは、住民生活や産業面等で相互に深くつながっています。また、外国人住民の居住割合が高いことも、この地域の特徴です。



地域の優れた特性

- 栃木県南西部とは両毛地区として一体感があるほか、埼玉県や茨城県とも近く、県境を越えた交流が多くなっています。
- 東京圏からは東武鉄道や東北道・圏央道等の交通網でつながっており、製造業を中心に企業が進出しやすい立地条件にあります。
- 高速道路網が充実しており、食品企業等多くの企業が進出しています。

地域の現状と課題

- 利根川及び渡良瀬川などが氾濫した際には、地域のほぼ全域が浸水するとの想定がされており、市町村や県を越えた広域避難体制の構築が求められています。
- 豪雨時や地震時においても、円滑な避難や迅速な救命救助、復旧復興を可能にするための取組が求められています。
- 市街地を中心に交通渋滞が発生しており、市街地等の円滑な交通を確保し、県境を越えた周辺地域との連携強化を図るための取組が求められています。
- 既存の高速道路を有効活用し、物流の効率化や地域経済の活性化等の促進と大規模洪水時の広域避難に活用するための取組が求められています。
- 通学路の歩道整備率が県内の他地域に比べて低く、交通人身事故発生件数も多いことから、歩行者や自転車の安全な通行を確保するための取組が必要です。



県民の声

- 大雨時の道路冠水の対策や、避難経路となる道路の整備を進めてほしい。
- 歩道が整備されていない通学路の歩道整備をしてほしい。
- 交通量が多く、渋滞している箇所の対策をしてほしい。

地域の課題を解決するための主な取組方針

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

- ① 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため、国道354号の電線共同溝の整備等を推進します。

政策3 多様な移動手段の確保

- ① 市街地内の渋滞を解消するとともに、県境を越えた周辺地域との連携強化を図るため、地域の南北軸となる国道122号館林バイパスの整備等を推進します。
- ② 物流の効率化や地域経済の活性化、さらには利根川や渡良瀬川等における洪水時の広域避難体制構築に向け、東北自動車道の新たなスマートIC整備に向けた技術的な支援を行います。
- ③ 歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、県道今泉館林線の歩道整備や県道綿貫篠塚線の電線共同溝の整備等を推進します。

主要事業一覧（邑楽館林地域）

1. 継続事業（県事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現						
施策3 防災インフラの整備 （中長期レジリエンス戦略）	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	1	国道354号(小桑原町工区)電線共同溝	館林市小桑原町	R6	9
		2	国道354号(緑・美園町工区)電線共同溝	館林市緑町	R7	10
政策2. 持続的で効率的なメンテナンス						
施策1 予防保全に基づく長寿命化	既存の社会資本の機能を維持させるため	3	県道矢島大泉線(谷田川橋)老朽橋梁架替	館林市入ヶ谷町～明和町入ヶ谷	R7	7
政策3. 多様な移動手段の確保						
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	4	県道山王赤生田線(楠工区)バイパス整備	館林市楠町	R9	8
		5	国道122号(館林バイパス)バイパス整備	館林市北成島町～苗木町	R12以降	90
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	6	県道館林藤岡線(除川工区)歩道整備	板倉町除川	R2	2
		7	県道足利館林線(高根工区)歩道整備	館林市高根	R2	1
		8	県道麦倉川俣停車場線(中谷工区)歩道整備	明和町中谷	R7	6
		9	県道今泉館林線(上江黒工区)歩道整備	明和町上江黒	R5	3
		10	県道足利邑楽行田線(光善寺工区)歩道整備	邑楽町光善寺	R6	8
		11	(都)中央通り線 歩道整備	館林市本町一丁目～本町二丁目	R11	45
12	県道綿貫篠塚線(東小泉工区)電線共同溝	大泉町東小泉	R7	14		

第2部
地域計画編

2. 令和6年度までに着手予定の事業（県事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	13	県道佐野行田線(大手町工区)電線共同溝	館林市大手町	

3. 着手に向けて検討する事業（県事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策1. 災害レジリエンスNo.1の実現					
施策3 防災インフラの整備 （中長期レジリエンス戦略）	災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため	14	県道熊谷館林線(利根新橋・赤岩渡船)バイパス整備	千代田町赤岩	
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	15	県道足利邑楽行田線(中野上宿交差点)交差点改良	邑楽町中野	
		16	県道山王赤生田線(楠2期工区)バイパス整備	館林市楠町	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	17	県道足利邑楽行田線(中野工区)歩道整備	邑楽町中野	
		18	県道古戸館林線(赤土工区)歩道整備	館林市赤土	
		19	県道海老瀬下五箇線(海老瀬工区)歩道整備	板倉町海老瀬	
		20	県道除川板倉線(細谷工区)歩道整備	板倉町細谷	
		21	県道赤岩足利線(蛭沼工区)歩道整備	邑楽町中野	

主要事業一覧（邑楽館林地域）

4. 継続事業（市町村事業）

（全体事業費：億円）

政策		番号	事業名	所在地	完成予定	全体事業費
施策	目的					
政策3. 多様な移動手段の確保						
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	22	市道2級6号線(仮称)(江川橋工区)バイパス整備	館林市木戸町ほか	R10	10
		23	小舞木寄木戸線 バイパス整備	大泉町寄木戸	R12以降	5
		24	赤岩新福寺線 バイパス整備	千代田町赤岩	R5	6
		25	町道12-39号線ほか1路線(狸塚工区)現道拡幅	邑楽町狸塚	R4	4
		26	(町)矢島・大輪線(入ヶ谷工区)バイパス整備	明和町大輪～入ヶ谷	R5	11
		27	町道63号線(大輪工区)現道拡幅	明和町大輪～矢島	R7	6
		28	東部工業団地線(斗合田工区)バイパス整備	明和町斗合田	R6	1
		29	町道2-267号外4線 現道拡幅	明和町南大島～中谷	R9	4
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	30	町道3-70号線ほか2路線 冠水対策	大泉町古氷	R6	1
		31	市道4103号線 歩道整備	館林市松原二丁目～羽附町	R6	3
政策4. 住み続けられるまちづくり						
施策2 良好なまち並みと快適な住まいづくり	市街地の良好な都市景観や居住環境を確保するため	32	西部第一中土地区画整理	館林市栄町外	R9	90
		33	西部第二土地区画整理	館林市富士原町外	R12以降	106
		34	西部第一南土地区画整理	館林市富士見町外	R12以降	120
		35	鶉土地区画整理	邑楽町鶉	R12以降	69

※ 表中の全体事業費は、本プログラム策定時点のものであり、その後の不測の要因により変更となる可能性がある。

5. 令和6年度までに着手予定の事業（市町村事業）

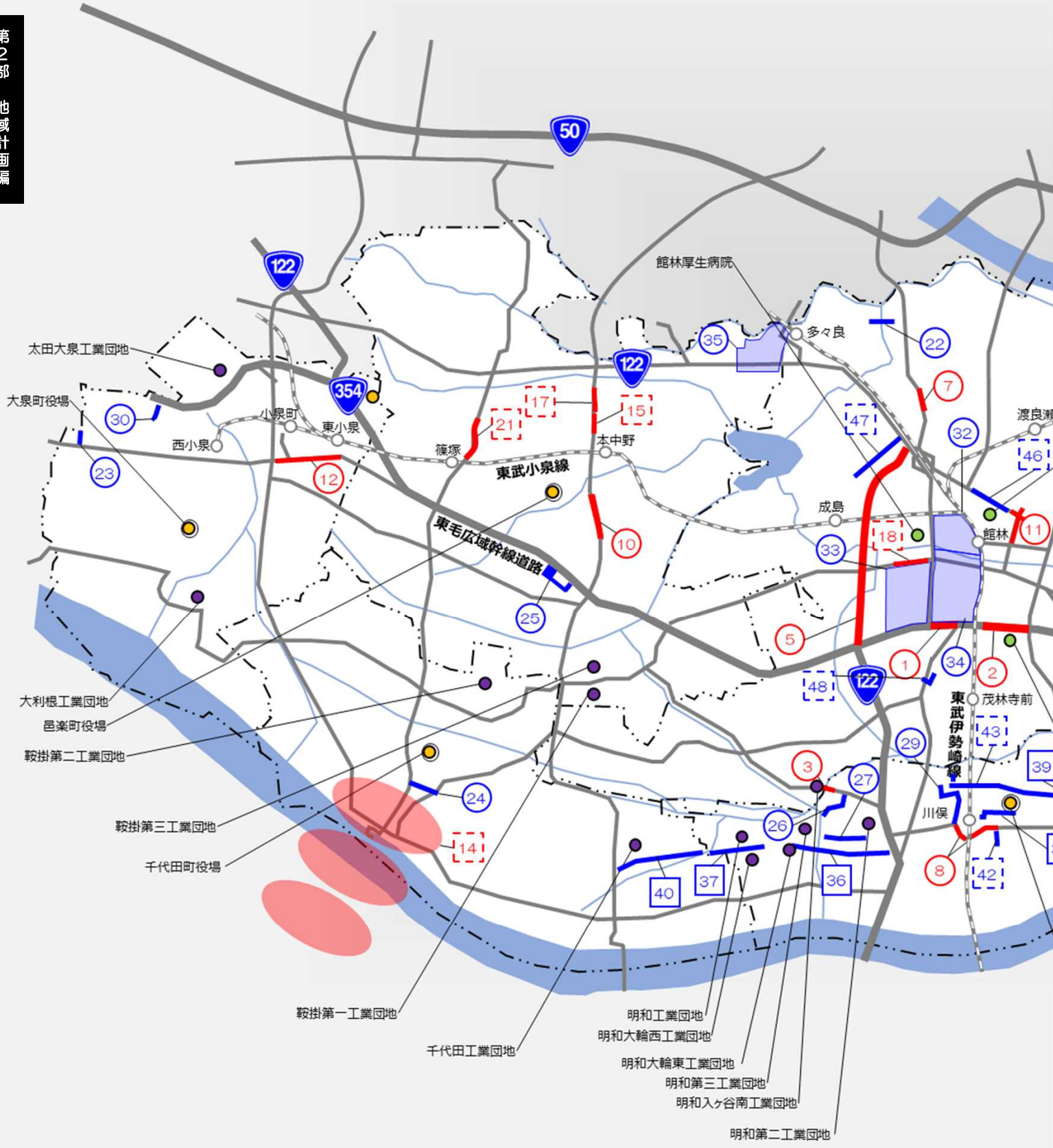
政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	36	(町)大佐貴・大輪線(大佐貴工区)バイパス整備	明和町大佐貴～大輪	
		37	(町)大佐貴・大輪線(大輪工区)バイパス整備	明和町大輪	
		38	町道2-279号外3線 現道拡幅	明和町新里	
		39	(仮称)南大島・上江黒線 バイパス整備	明和町南大島	
		40	(仮称)千代田工業団地 アクセス道路 バイパス整備	千代田町中森	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	48	市道4265号線他 歩道整備	館林市羽附町	

6. 着手に向けて検討する事業（市町村事業）

政策		番号	事業名	所在地	備考
施策	目的				
政策3. 多様な移動手段の確保					
施策2 自動車交通網の整備	周辺地域との連携強化を図るため	41	町道1-12号線 道路新設	板倉町板倉	
		42	町道2-292号線(新里工区) 現道拡幅	明和町新里	
		43	矢島南大島線 バイパス整備	明和町南大島	
		44	町道2級41号線 現道拡幅	板倉町海老瀬	
		45	(都)雷電通り線 道路新設	板倉町板倉	
		46	(都)大手町大街道線 現道拡幅	館林市本町一丁目～大街道一丁目	
施策3 歩行者・自転車の安全な移動空間の整備	歩行者や自転車の安全な通行を確保するため	47	市道2級16号線 歩道整備	館林市西高根町	
		48	市道5039号線外 歩道整備	館林市青柳町	

主要事業箇所図 (邑楽館林地域)

第2部 地域計画編



5km

